

表題: 火事とハイパーセル

ハイパーセル土砂拘束工法は、1980 年代初めから世界中で採用されています。その間、各国、各州、公共工事や工場用地造成に植生擁壁として、国有林、都市河川、製鉄所、精油所等で採用されています。また、その間、ハイパーセル工法が火災に遭遇したとの報告がかなりありました。経験的に、ポリエチレン材は自家鎮火能力があることが判りました。

しかし、ハイパーセルを植生擁壁に使う場合には、火事に遭わないよう設計しなければならない事に替わりはない。